

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

21. 3. 3
週報第 827 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第8週(2/22~2/28)	
	発生人数(前週人数)	前週との比較
感染性胃腸炎	3(8)	→
溶連菌咽頭炎	1(3)	→
手足口病	1(0)	→
突発性発疹	0(2)	→
水痘	0(1)	→

(参考)秋田県の状況
第7週(2/15~2/21)

<全県の発生状況>

- 1位: 感染性胃腸炎
(全県で前週より16%減少)
- 2位: 溶連菌咽頭
(全県で前週より1.9倍に増加)
- 3位: 突発性発疹
(全県で前週より1.5倍に増加)
- 4位: 咽頭結膜熱
- 5位: 水痘

県内 警報・注意報

注意報・警報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる



卒業式のシーズンになりました。

今までの生活に別れを告げ、これからの新生活に向けて、準備をする時期で、普段と違う毎日を送る方もいると思いますが、体調管理と感染対策もお忘れなく。

横手地域・学校欠席者情報(3/1)

疾患名	おたふく	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設(数)								
保育所・園(35)							1	
小学校(22)								
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校						1		

感染症情報収集システムより(人)

別れの涙とは別に、花粉症の方々にはくしゃみや鼻水、目のかゆみがつらい季節が近づいてきました。

「目をこする」、「鼻をかむ」動作は、コロナ等の感染対策としてできるだけ避けたい動作です。



<心がけたいこと>

○顔(特に目や鼻の粘膜)を触る前後には手洗いや手の消毒をしましょう。

○鼻をかんだティッシュは、速やかにゴミ箱へ。ビニール袋などに密封して処分できればなおグット。処分後の手洗いも忘れずに。

○花粉症やアレルギー性鼻炎の症状が出ていると、粘膜が弱くなり、感染症にもかかりやすくなります。悪化しないような生活や早めの受診を心がけましょう。

○マスクなどの花粉飛散予想を対策の参考にしましょう。